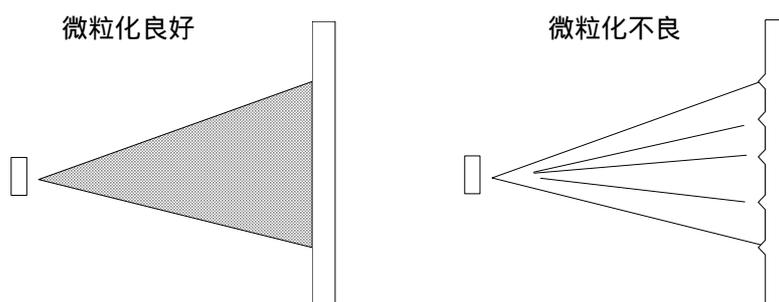


## 微粒化不良 (Bad atomization)

### 1. 現象

スプレー塗装した際、塗料の噴霧状態が悪く、(パターンの中に下図のようなスジが認められる)連続的な塗膜肌が得られない現象。

(エアレスパターンのテールの項も参考にする。)



### 2. 原因

a. 塗装時の塗料粘度が高い場合。

粘度が高い場合は、スプレー時塗料が微粒化しない。

b. 希釈シンナーが不適合による場合。

シンナーの溶解力がない場合は塗料粘度が下がらないため微粒化しない。

c. 塗装機の整備不足による場合。適正な塗料圧力とならないと微粒化しない。

d. 塗装機条件の不適合による場合。

一次圧が低い場合やペイントホースを長く延長すると圧損失のため微粒化しない。

e. 塗装機の不適合による場合

圧縮比が低く塗料所定の適正圧に達しないため微粒化しない。

### 3. 調査方法

a. エアレス塗装を実施し、スプレーパターンに、かたよりが生じていないか、また霧化しているかを確認する。

### 4. 対策

a. 適正量の希釈をする。

b. 適正シンナーを使用する。

c. 塗装前に塗装機の整備・清掃を十分に行う。

d. 塗装前に塗装条件を十分に確認する。(チップの選択、圧調整、ホースの長さ等)

e. 塗料タイプに合った適性な塗装機を選ぶ。